



創立63年を迎えた当院は、激しい時代の変化に対応するために、今年を飛躍の年元年と位置付けています。昨年はそのための助走段階として、いろいろな種まきを行いました。まず、人材育成と確保を最重要課題として、職員の教育関連予算を大幅に増加し、医師をはじめ新たな職員雇用を進め、総職員数はほぼ一千名に達しています。広島大学医学部、日赤看護大学との交流も活発に行い、日赤看護大学、廿日市市との三者間では看護師の教育、育成に関する包括協定も結びました。また、診療機能を高めるために、5つのセンターをたちあげ、乳腺外科、神経内科を新設致しました。市民との交流も積極的に行い、市民公開講座やポスター展をはじめ開催して、当院をより深く知ってもらうことができたと思います。

今年は、まいた種が芽を出してくれると思いますが、新しい種もまきたいと思えます。まず、3月には行政、医師会の資金支援も受けて地域救命救急センターが完成します。救急医療をテーマにした市民公開講座などを通して、市民と共に安心して暮らすことができる街づくりに貢献したいと思います。今年も新たな人材確保に努め、すでに救命救急医、外科医、麻酔科医の増員は決まっていますが、大幅な看護師増員にも努力しています。そして、今年の重要なテーマは、東病棟、管理棟の建て替えを軸にした病院再開発のグラ

飛躍の年！ 卯年にふさわしく

JA広島総合病院 病院長

福田 康彦

ンドデザインを描くことにあります。そのコンセプトは「地域活性化に貢献する新しい病院像」としています。地域の人たち、行政、医師会、経済界等から広く助言を頂きたいと思えます。

市民に支えられた病院づくりこそが私どもの願いであり、今年はそれを実現する「病院再開発元年」にしたいと思いますので、皆様のご支援をお願い致します。



地域救急救命センターについて



救急センター長 中尾 正和

広島総合病院では2011年春にむけて新救急棟（1F救急外来、2F救急病棟、3F地域支援センターと当直室）が建築中で、地域救急救命センターとしての認可をめざしています。

全国に救命救急センターは232施設あり、高度救命救急センター、救命救急センター、地域救命救急センターに三分されます。高度な診療機能を提供する高度救命救急センターは25施設で、残りの大半はいわゆる救命救急センターです。当院がめざしている地域救命救急センターは既存のセンターを補完する目的の小規模施設で、すでに全国に3施設あります。ドクターヘリは24施設で運用されています。（2010年9月）

広島県では広島大学病院が高度救命救急センターで、広島市立広島市民病院、独立行政法人国立病院機構呉医療センター、県立広島病院、福山市民病院に救命救急センターがあります。広島総合病院は二次病院として入院・手術が必要な患者さんをひきうけている病院ですが、実はこれまでも実際には多発外傷などの三次救急患者さんにも対応しており、この度ようやく名実ともに救命救急センターとなるわけです。

救急棟が完成しますと、専用の最新高速CTを装備し検査待ち時間も短縮され、夜間休日にも入院が必要な患者さんをすみやかに収容できる専用ベッドが確保されますので、受け入れがより改善されます。夜間、休日は、病院の全職員をあげて救急患者さんの救命を使命としてこれまで以上に頑張ります。

そこで、地域の皆さんへのご協力をお願いします。全病院をあげての体制であり、初診をみる医師は全科の医師にわたります。救急処置のトレーニングを受けた医師が対応する体制ですので、必ずしも診療科の専門医ではございません。そしてご自宅での様子観察とするか、入院するかを決定します。入院患者さんは翌朝には当院の各科での入院継続ないし、退院後に近隣のクリニックへの紹介などの方策をとらせていただきます。

近い将来、体制が整いましたら、地域の救急患者すべてを引き受けられる病院を目指しておりますが、現状ではまだまだ困難です。夜間休日の軽症患者さんに関しては、従来通り内科は廿日市夜間休日診療所、外科系は当番医にみていただくこととなります。

以上、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ふれあいポスター展 審査結果

11月15日から12月3日にかけて、患者さんや地域の方に当院の各部署の日頃の取り組みを積極的に発表しようと「ふれあいポスター展」を開催いたしました。

病院1階フロアに51作品を展示し、11月23日には「オープンホスピタル」と命名したイベントを開催いたしました。イベントには、多数の方にご参加をいただき、誠にありがとうございました。

今回は、「ふれあいポスター展」の審査結果をお知らせいたします。



最優秀賞
「ようこそ検査室ワールドへ」
臨床研究検査科



優秀賞
「脊椎椎体骨折に対する治療法」
整形外科



優秀賞
「前立腺がん検診をしましょう」
泌尿器科



優秀賞
「内視鏡で治す・胃がん・大腸がん-」
内視鏡科



特別賞
「本当は怖い、いびきの話
~睡眠時無呼吸症候群
その症状と検査・治療について~」
西8階病棟

脳血管内治療科

Section for Neuroendovascular Therapy

南棟 / 1F

脳血管内治療科は血管の中から脳の病気を治療する科です。近年、「頭を切らない手術」ということでテレビでも紹介されることが多くなってきた手術方法ですが、これらの治療は1990年ごろより日本で盛んに行われるようになりました。2000年からは道具の開発などにより、治療成績が従来の外科的治療と大きな差がなくなってきました。

対象疾患としては、くも膜下出血の原因となる「脳動脈瘤」や、脳梗塞の原因となる「頸動脈狭窄症」などがあげられます。「脳動脈瘤」は、動脈瘤内にプラチナ製のコイルを留置して、破裂を予防するもので1997年より保険治療として認められるようになりました。

また、「頸動脈狭窄症」に対するステント留置術は、狭窄部にステントを留置する方法ですが、2007年から保険治療として認められた新しい治療です。さらに、今年の話題としてはMELCI(メルシー)という治療器具の使用が可能となりました。これは、脳梗塞になりかかっている部分の血栓を、器具に引っ掛けて取り除くことで脳梗塞を防ぐ方法です。当院でも治療が可能となりました。

脳神経外科の治療に、脳血管内治療科の治療をあわせ治療バリエーションが増えることで、治療が難しかった症例も今後、治療可能となるかもしれません。



JA広島総合病院 脳血管内治療科 主任部長 渋川 正顕

内視鏡科

Section for endoscopy

東棟 / 1F

当院内視鏡科は消化器内科の扱う臓器の中でも特に食道・胃・腸を中心に、最新の光学医療機器（内視鏡や超音波機器など）を用いて診断と治療を行っています。

当科での年間各種検査件数は、上部消化管内視鏡検査約3900例、下部消化管内視鏡検査約1400例に及びます。前者は平日の午前、後者は午後の検査になります。

上部消化管の主な疾患としては食道癌・逆流性食道炎・胃炎・胃癌・胃十二指腸潰瘍などがあります。NBIやFICEといった特殊光観察および拡大観察で悪性腫瘍の発見率は向上し、それに伴いESD（内視鏡下粘膜下層剥離術）での早期癌治療が可能になりました。

下部消化管疾患としては大腸ポリープや大腸癌などの腫瘍性病変に加え、炎症性腸疾患などが代表的です。大腸ポリープに対するEMR（内視鏡的粘膜切除術）はほぼ連日行っています。救命救急医療の現場では吐下血で搬送された場合は内視鏡的止血術を24時間施行できる体制を整えています。2009年4月より内視鏡光源が4セット

に増設され、予約時間の短縮と緊急対応が可能になりました。より多くの患者さんに質の高い診断と治療を提供できるように日々努力しています。何かお困りの際には是非ご相談ください。



地域医療連携室・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所のご案内

地域医療連携室

Key Word：顔の見える連携

- 他院受診予約窓口
- 医療福祉相談
- 医療機関とのネットワーク作り
- 開放病床
- 地域医療連携パス
- ボランティア
- 健康教室
- 医師会・行政との連絡会議



医療福祉相談室

病気や障がいから生じる生活問題を中心に、介護保険制度や医療費等の保健医療福祉サービスの概要や利用方法のご相談に看護師と相談員(医療ソーシャルワーカー)がお応えしています。

ボランティア大募集

私たちと一緒に働きませんか??

おしゃべりサロン参加者募集

がん患者さん・家族・友人の皆様が病気・生活など気になること、相談したいこと等何でも話せる場を設けました。
■毎月第2・4月曜日 13:30～ ■場所:東2階 地域医療連携室 ■事前予約は不要です。

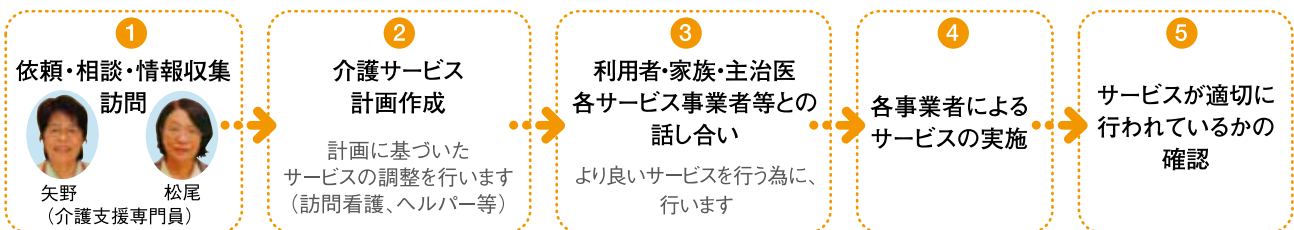
厚生連広島訪問看護ステーション 毎日訪問の方から週1回の方まであり、日々調整しながら、訪問しています!!

訪問看護師のとある一日・・・



JA広島総合病院居宅介護支援事業所 “ケアマネジャー” がいるところですよ!!

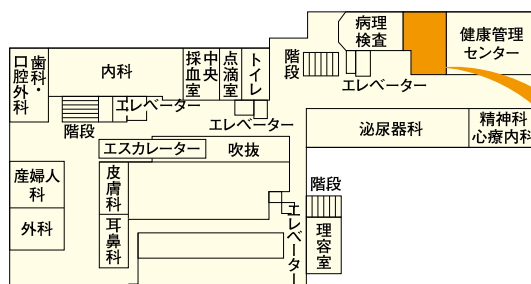
適切な介護サービスが受けられるよう、下記の手順で支援しています



月1回以上ご自宅を訪問します

案内図 東棟2F

JA広島総合病院
東棟2階 泌尿器科外来前



お気軽にご相談下さい



院内サークルだより

エアロビ部 Aerobics

部が発足したのは9年前、看護科からの呼びかけでスタートしました。AFAA認定インストラクターであるファン先生のもと、会議や研修会で過密日程の大会議室にもかかわらず、月に3～4回使わせていただきレッスンを楽しんでいます。音楽にあわせて、ストレッチからロウ・ハイと体を動かして徐々に心拍数をあげていき、最後に締め筋トレで1時間めいっぱいがんばっています。おかげで、おもいきり汗をかき心身ともにリフレッシュできて爽やかな気持ちになれます。機会があればぜひ皆様も始めてみられては…



サッカー部 Soccer

JA広島総合病院サッカー部は、産婦人科藤本医師を中心に、医師、臨床工学技士、社会福祉士、看護師、事務、理学療法士、管理栄養士、臨床検査技師等、年齢問わず様々な職員が所属しています。月2回の定期練習に加え、毎月廿日市市サッカー場「グリーンフィールド」で行われる大会に参加し、日々の業務を耐え抜く体力づくり、心身の健康保持、メタボ対策を目標に活動しています。またサッカーを通じて、地域の皆様とも交流を深め、その輪は徐々に拡大中です。多忙な業務の中での活動ですので、試合当日に人が集まらないこともありますが、サッカーに対する熱い情熱を大切に、これからも頑張ってお楽しみしてまいります!!



地域がん診療連携拠点病院 緩和ケア講演会

地域でがんとともに生きる

2007年4月1日がん対策基本法が施行され、広島県内においても患者さんご家族を中心とした様々な事業が展開されております。

このような中、当院も地域がん診療連携拠点病院としての地域緩和ケア推進事業に取り組んでおります。もしがんで悩んでいても安心して暮らせる地域づくりを目指しております。

このたび国内でも先駆的に「緩和ケア」に取り組んでおられる沼野先生をお招きして、「緩和ケア」について市民や関係者の皆様方に広く理解していただくことを目的に、講演会を開催いたします。

日時

平成23年1月22日(土)

13:30受付 14:00~16:00

参加申込

事前受付は
行いませんので、
当日直接会場に
お越し下さい。

参加費
無料

会場

廿日市市商工保健会館(交流プラザ)(多目的ホール)

演題

「共に支え共に生きる」

講師

沼野 尚美(ぬまの なおみ)

宝塚市立病院緩和ケア病棟チャプレン・カウンセラー



武庫川女子大学薬学部卒業。神戸ルーテル神学校修士課程終了(神学修士号取得)
米国ゴンザガ大学宗教部宣教コース修了。ケンシントン大学 大学院行動科学研究科修士課程修了(心理学・カウンセリング修士号取得)
病院薬剤師から病院チャプレンとカウンセラーに転職。チャプレンとしては、淀川キリスト教病院、姫路聖マリア病院などを経て、
カウンセラーとしては、日本バプテスト病院などを経て現在、宝塚市立病院緩和ケア病棟、社会保険神戸中央病院、
国保中央病院(奈良)緩和ケアホーム、六甲病院緩和ケア病棟兼務。チャプレンとカウンセラーを兼職。
京都ノートルダム女子大学非常勤講師。今まで9つのホスピスで勤務し、3000人以上の方々のご生と死に関わってきた。
専門は癌患者とその家族の精神的援助と宗教的援助である。

主な著書 「癒されて旅立ちたい」2002年刊。「共に生きる道」2004年 佼成出版社。「いのちと家族の絆」2010年 明石書店。
CDセレクション ラジオ深夜便「こころの危機に向き合う時」「生きるということ」(NHKサービスセンター)

座長

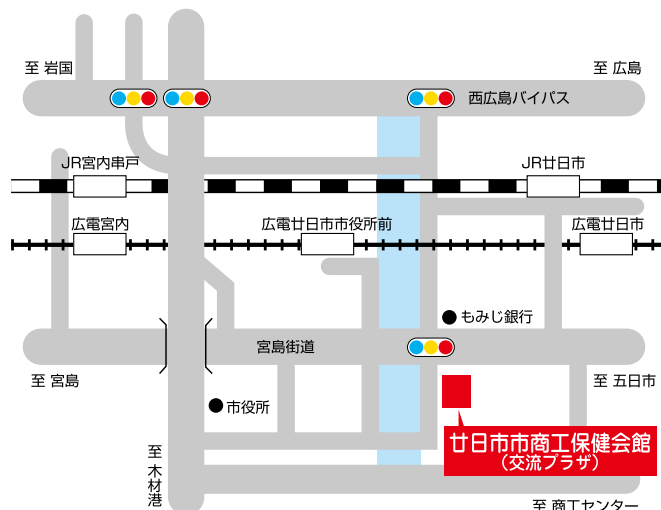
緩和ケア科主任部長
内視鏡科主任部長

小松 弘尚

お問い合わせ

JA広島総合病院 総務課
TEL.0829-36-3111
(内線5511)

駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。



各科外来診察予定表

平成23年1月1日現在

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科	初診8:30~11:00	初診	中増	櫻井		近藤	餘家
		再診			櫻井・近藤	櫻井・中増	近藤
		午後診療 13:30~15:30	餘家				
循環器内科	初診8:30~11:00	初診	前田	藤井・辻山	久留島	對馬	政田
		再診	藤井・久留島・對馬	前田	政田	前田・辻山	藤井・辻山・久留島
腎臓・膠原病 内科	初診8:30~11:00	初診		佐々木			平林
		再診	平林	倉恒	平林	倉恒・佐々木	
		午後診療 13:30~15:30		CAPD外来 平林・倉恒・佐々木		CAPD外来 平林・倉恒・佐々木	
糖尿病・代謝 内科	再診8:30~11:30 (予約再診を除く)	初診	石田(和)		日域	一町	
		再診	日域	石田(和)・日域・一町	石田(和)・一町	石田(和)・日域	一町
		午後診療 13:30~15:30		日域		石田(和)	
消化器内科	初診8:30~11:00	初診	小松・藤本(佳)	石田(邦)・菅	徳毛	古土井	瀧川
		再診	徳毛	小松・古土井	石田(邦)・瀧川	小松	石田(邦)・藤本(佳)・菅
神経内科	初診8:30~11:00	午後診療 13:30~15:30	山脇				
小児科	8:30~11:00	初再診	中畠・塩手	中畠・古井	古井・塩手	中畠・塩手	中畠・古井
	14:00~15:00	午後診療	慢性疾患 腎・肝炎・喘息等	予防接種 心臓・乳児検診 (1才半から補2・第4火曜)		慢性疾患 腎・肝炎・喘息等	乳児検診 (要予約)
外科	8:30~11:00 (再診は予約制)	初再診	中光・香山・埜越	今村・加納・藤解	中光・上神・桑田	香山・藤解・埜越	今村・上神・桑田
乳腺外科	8:30~11:00 (火・水曜は手術の為10:00まで)	初再診	船越	船越	船越	船越	船越
心臓血管外科	8:30~11:00	初再診	手術日	川本・濱石	手術日	濱石	川本・小林
整形外科	8:30~10:00 (原則予約制)	初診	藤本(吉)		高田・山田	高田・平松 宇治郷・高澤	
	8:30~11:00 (原則予約制)	再診	高田・平松 宇治郷・高澤		藤本(吉)	山田	
脳神経外科	初診8:30~11:00	初再診	黒木	渋川	黒木	湯川	渋川
	再診8:30~11:30	再診	湯川	黒木	渋川	織田	黒木
呼吸器外科	8:30~11:30 (木曜は手術の為休診)	初再診	渡	渡	渡	手術日	松浦
産婦人科	8:30~11:00	初診	藤本(英)	中西・松岡	吉川	佐野	中西
		再診	佐野・松岡	中西・藤本(英)・佐野	中西・佐野・松岡	中西・藤本(英)	藤本(英)・松岡
	14:00~15:00	午後診療		予約診療		予約診療	
皮膚科	初診8:30~10:00 再診8:30~11:00	初再診	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢
	15:30~16:00	午後診療				特殊外来	
泌尿器科	8:30~11:00	初再診	望月・石田(吉)	小深田	小深田・池田	望月・石田(吉)	小深田・池田
		再診	池田	望月・石田(吉)	石田(吉)	小深田	望月
眼科	8:30~11:00 (再診は予約制)	初再診	二井・中村(有)	二井・中村(有)	二井・中村(有)	二井・中村(有)	二井・中村(有)
耳鼻咽喉科	8:30~10:00	初診	兼見	水野	兼見	水野	横江
	8:30~11:30	再診	水野・横江	兼見・横江	水野・横江	兼見・横江	兼見・水野
	午後診療		月曜 アレルギー(15:30~16:00) / 第2・4月曜 補聴器(13:00~16:00 予約制) <医師は交替制>				
歯科口腔外科	8:30~11:00	初再診	原田	原田	手術日	原田	原田
	14:00~16:00	午後	手術日	外来手術日 (予約制)	手術日	外来手術日 (予約制)	特殊外来 (予約制)
精神科 心療内科		病棟診療のみ					
麻酔科	8:30~11:00 (再診は11:30まで)	初再診	松本	中尾	松本	松本	中尾
		術前診察	中尾	新澤	鳥越	早瀬	鳥越
画像診断部	8:30~11:00	初再診	藤川・鈴木	藤川・田村・海地	藤川・太刀掛	藤川・鈴木	藤川・田村
放射線治療科	初診8:30~11:00	初再診	幸	桐生	幸	桐生	幸
	再診8:30~12:00	再診	桐生	幸	桐生	幸	桐生

※整形外科の初診は手術の都合により変更する場合があります。

新採用者のご紹介



心臓血管内治療科

ショウカワ トモキ

部長 莊川 知己

平成12年3月に大学病院に転勤後、約11年ぶりに戻って参りました。安心と安全に支えられた、患者さんに信頼される医療を行いたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



画像診断部

タムラ アキヒサ

部長 田村 彰久

この度、土田医師の後任として勤務させて頂くこととなりました。画像診断の分野は機器の進歩が速く、それに伴って専門医による報告書が重要視される場合も増えてきました。今後とも宜しくお願い致します。



麻酔科

トリコシ アイコ

鳥越 愛子

1月から麻酔科で勤務させて頂くこととなりました。まだまだ未熟者ですが、精一杯頑張ります。よろしく願い致します。

新医療器具のご紹介

センチプローブは、乳腺外科で乳がんのリンパ節転移を確認する際に使用します。本機器で、手術室入室後の切開前や手術中に検査を行うことにより、乳房の切除範囲やリンパ節郭清の範囲を必要最小限に留める事が可能となり、術後の副作用であるリンパ浮腫の発生頻度も抑えられる方法として期待されています。



患者さんの声

Q1 毎日通院しており、駐車時間は20分程度なのに4時間まで一律に料金を徴収されるため負担が大きい。料金システムの再考を願いたい。

A この度の要望をもとに検討しました結果、無料時間を30分に延長いたしました。

Q2 最近病院の周辺でタバコを吸っている人を多く見かける。吸い殻もそのままにしており見苦しいです。

A 当院では平成22年4月より病院敷地内全面禁煙実施に伴い、喫煙所を撤去いたしました。病院周辺の吸い殻は回収しておりますが追いついていないのが現状です。今後も見回り等を実施し、喫煙者のマナー向上や禁煙の啓発に取り組んで参ります。

JA広島総合病院基本理念

私たちは人間愛に基づいた医療を実践し地域社会に貢献します。

【基本方針】

- 1.地域の医療機関と密接に連携した医療を提供します。
- 2.医療の安全性を高め安心できるチーム医療を提供します。
- 3.最新の知識と技術を習得し質の高い医療を提供します。
- 4.説明と同意に基づき人権を尊重した医療を提供します。

患者さんの権利

- 1.あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
- 2.あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性について説明を受け、十分な納得と同意のうえで適切な医療を受けることができます。
- 3.あなたは、今受けている医療の内容についてご自分の希望を申し出ることができます。
- 4.あなたの医療上の個人情報保護されます。
- 5.あなたに研究途上にある医療をおすすめする場合には、治療の内容や従来治療方法との違いなどについて、前もって十分な説明をします。

外来診療のご案内

受付時間／8:30～11:00
休診日／土・日・祝日

各診療科で受付時間が異なりますので、必ず「診療科のご案内」または「外来診察予定表」をご覧ください。



JA広島総合病院 〒738-8503 広島県廿日市市地御前1-3-3
TEL.0829-36-3111(代) FAX.0829-36-5573